

# 池二だより

よく考える子 思いやりのある子 元気な子

令和4年10月31日 大田区立池上第二小学校 校長 東田 都美

## 「充実の秋」に向けた取組

校長 東田 都美

暑さが和らぎ過ごしやすい季節が訪れ、ほっとしています。全学年の遠足も無事に終わりました。どの学年も混雑に遭遇することなく、のびのびと笑顔いっぱいにたっぷり活動することができました。日々、深まりつつある秋が、子供たちにとって充実したものとなるよう、御家庭や地域の皆様のお力をお借りしながら、教職員と共に尽力してまいります。引き続き、御理解、御支援のほどよろしくお願いいたします。

#### 【読書の秋】

10月は区の施策「家読」に御協力いただき、どうもありがとうございました。池二小では、学校図書館の活用促進を図るために、図書委員児童による「よむよむキャンペーン第2弾」や読書学習司書によるブックトーク等を同時開催し、全校児童が「月5冊以上読む」という目標の100%達成を目指しています。4月からの貸出数は19,000冊を超え、特に高学年の貸出が増えました。

読書ボランティアの皆様の毎週金曜日の読み聞かせ や図書ボランティアの皆様の栞のプレゼントなども本 当にありがたいです。

日本で読書週間が開催されたのは、今から 75 年前、「読書の力で平和な文化国家を創ろう」との決意からだそうです。読書を通して豊かな心と理解力、思考力、想像力等の学習の基盤となる力の育成に努めていきます。

#### 【体力向上・健康増進の秋】

各学期1回、全校で実施していた「ロング昼休み」を、9月から各学年月2回に増やし、当日は該当学年のみ清掃を中止しました。友達と思い切り体を動かして楽しんでほしいです。年間を通しての「友だち広場」や体育の授業前のジンギスカン体操、パワーアップストレッチ、池ニマラソン、短縄など、全校で取り組むことで、互いに励まし合い、高め合って効果を上げていきたいと考えています。

「早寝・早起き・朝ごはん」の取組では、御家庭に御協力いただき、どうもありがとうございました。5月と比較し、全部◎の児童が2.5%増加しました。また体育・健康教育授業地区公開講座と関連して「食育」の講演会も実施し、希望された保護者の皆様と地域教育連絡協議会委員様にご参加いただきました。

会委員様にご参加いただきました。 一生お世話になる自分の体です。子供たちに体力向上や健康増進の大切さを理解させ、すすんで取り組む意識を高めていきたいです。

## 【学びの秋】

11月は移動教室、町たんけん、社会科見学、展覧会等が実施されます。本物から学ぶ絶好のチャンスです。 人や自然とのふれあいや感動を大切にして、学びを深めていきたいと思います。

池二小DXの推進も着実に前進しています。10月から1年生の宿題配信も始まり、全学年、毎日の使用が当たり前になっています。ノートや教科書の紙媒体、対話や話し合い活動など、それぞれの利点を生かして授業効果を上げていきます。日々の宿題の他にもセレクト学習やタブレットを活用し、一人一人のお子様が、自分のよさや可能性を伸ばし、苦手な部分は克服しながら前進できるよう、御家庭と連携して取り組んでいきたいと思います。希望者による個人面談も積極的にご活用ください。

#### 11月の生活目標

## 「力を合わせて仕事をしよう」

晴れの日は必ず、校庭に校旗が上がっています。 給食の配膳は、その日の給食当番が素早く準備をして取り組んでいます。毎日使う教室に埃がたまらないのは、掃除当番が掃除をしているからです。学校には様々な仕事があり、子供同士が協力して、責任をもって取り組んでいます。 時には面倒に思ったり、忘れてしまったりすることもあると思いますが、大きとしばしまった。

時には面倒に思ったり、忘れてしまったりすることもあると思いますが、友達と一緒に取り組むことで楽しく仕事ができるときもあります。また1つのことをやりきることで、達成感を感じることもできます。このことを学校でも改めて指導していきます。 (生活指導担当)

# 11月の行事予定

1 ル とうご移動数字 (6年)

1	火	とうぶ移動教室(6年)
2	水	音楽朝会
3	木	文化の日
4	金	展覧会準備のため6年以外5時間授業
5	土	東京都教育の日
6	日	
7	月	全校朝会
8	火	情報モラル
9	水	4時間授業(会議のため)
1 0	木	安全指導 5時間授業(前日準備のため)
1 1	金	展覧会 (児童鑑賞日) おはなしクレヨン (高学年)
1 2	土	土曜授業 展覧会(保護者鑑賞日) 地域教育連絡協議会
1 3	日	
1 4	月	全校朝会 4時間授業(小中一貫の日のため)
1 5	火	
1 6	水	児童集会 4時間授業(区の研究会のため)
1 7	木	社会科見学(5年)
1 8	金	社会科見学(3年) ロング昼休み(245年)
1 9	土	
2 0	日	
2 1	月	全校朝会 社会科見学(6年)
2 2	火	社会科見学(4年)ロング昼休み(136年・5組)
2 3	水	勤労感謝の日
2 4		避難訓練(津波) 5時間授業 希望者個人面談①
2 5	金	4時間授業(校内研究のため)おはなしクレヨン(高学年)
2 6	土	
2 7	日	
2 8		全校朝会 希望者個人面談②
2 9	火	希望者個人面談③ 5時間授業 友だち広場
3 0	火	体育朝会 避難訓練(津波)予備日 希望者個人面談④

#### 「3年より」

10月20日(木)4年生と一緒に遠足に行ってきました。友達と励まし合ってアスレチックを楽しみ、一つクリアするごとに「できた。」という達成感を味わっていました。広場では、クラス遊びや班遊びを楽しみました。お弁当を持っての遠足は、小学生になってから初めてのことで、笑顔でおいしそうに食べていました。現地まで長い距離を歩いての遠足でしたが、どの子もがんばって歩き切りました。子供たちの声を紹介します。

- ・班のみんなで遊んだり、笑ったり、ご飯を食べたりして楽しかったです。 2 学期の思い出になりました。
- ・同じ班の友達にこつを教えてもらったり、他の友達に 私がこつを教えたりして一緒に楽しみながら遊べて うれしかったです。
- ・班の友達が、高いアスレチックは「こわい。」という ので、「無理しなくていいよ。」と言って、できるアス レチックを一緒にしました。
- ・私は、高いところがちょっと苦手でアスレチックがこわかったけど、楽しむことができました。
- ・遠足をきっかけに仲良くなれたので、これからもっともっと仲良くなりたいです。

(3年担任)

## 「5年より」

10月21日(金)は連合音楽会でした。コロナ禍のため、3年ぶりの開催となり、今年は下丸子にある大田区民プラザで行われました。演目は合唱「あなたに、ありがとう」合奏「スペインのカスタネット」です。

発表に向けて5年生は夏休みや、2学期からは休み 時間などにも練習に励みました。合奏ではそれぞれの リズムを、全員が心を一つにして音を合わせられるよ うに気を付けました。合唱は、大きな声で歌を歌うこ と自体が久しぶりでしたが、ソプラノとアルトの響き が美しい素敵な合唱になりました。

今回は保護者の方の観覧はできないため、音楽朝会にご来校いただき披露しました。「あなたに、ありがとう」の歌詞にあるように、日頃、お世話になっている保護者の方々に感謝の気持ちを込めて歌い、演奏することができたと思います。

11 月には5年生にとって小学校生活最後の展覧会があります。運動会のソーラン節しかり、練習の積み重ねが力になることを経験した5年生です。さらに成長していくことを、担任一同期待しています。

今後ともご協力よろしくお願いいたします。

(5年担任)

## 「5組より」

秋は遠足や生活科見学、社会科見学の行事があります。5組は、同じ学年の通常学級と一緒に参加します。高学年遠足では、事前に自己紹介等の交流をし、当日はグループに入って一緒に水族館を回りました。どのグループも仲良く過ごすことができ、思い出に残る日になりました。

9月には5組だけの校外学習もありました。「キッザニア東京」に行きました。事前に「はたらくって何?」の学習をし、当日は様々な場所で働く体験をしました。食品に関わる仕事を体験した子供たちは、「手をきれいに洗って作ることが大事だと分かった。」「自分で作ったハンバーガーがおいしかった。」と感想を述べました。働くことへの興味を少しもつことができたようです。その後も生活単元学習の社会的な学習で、スーパーマーケットや電器屋の仕事の工夫等について学んでいます。

11月の展覧会では、平面作品「にじいろかたつむり」立体作品「海の生き物たち」の他に、「ランチョンマット」を出展します。5組では、1年生から刺繍に取り組んでいます。心を込めて一針一針丁寧に縫っているので、是非見ていただきたいです。

(5組担任)

# 「家庭科室より」

家庭科は5年生と6年生が学習する教科です。週 に2時間、講師の吉野先生と一緒に、学習していま す

家庭科では、裁縫や調理実習、衣服の調節、家庭での手伝いなど、学習する範囲は多岐にわたります。どの学習も、自分の生活に関わるものばかりで、これから自立した生活を送る子供たちにとっては、必要不可欠です。大人になったときに、自分のことは自分でできるようにするために、着実に力を積み重ねていってほしいと思っています。

学習したことは生活に役立つと感じたり、達成感を味わったりすることを繰り返して、子供たちは学んだことを身に付けていきます。今年度の展覧会では、5年生はクッション、6年生はトートバッグを出展します。子供たちのアイディアがつまった作品ばかりです。展覧会やご家庭に持ち帰ったときに作品を見ていただいて、努力や発想力をたくさん褒めてあげてください。その温かい励ましの声が、子供たちの学習意欲を高めると同時に、「頑張ってよかった。」と、感じるきっかけになると考えているからです。また、学習したことをご家庭でも実践する機会をいただけると嬉しいです。 (家庭科担当)